

# あそびまつりだよりNo.1

2019.9.6

頌栄幼稚園

頌栄幼稚園の運動会は「あそびまつり」と呼んでいます。子どもたちからでてきた遊びを、子どもたちが試行錯誤して、成功したり、失敗したりしながら自分たちの力で遊びを作っていくことを大切に保育を進めています。

8月28日の夏期保育から色々な道具ができました。子どもたちの様々な「あそび」の様子をお知らせします。



登れてうれしい、ジャンプしてたのしい跳び箱あそび。



巧技台。組み立てるところから張り切り、盛り上がる年中児。年少児も少しずつやってみる姿が増えています。



色々なものを組み合わせてつくった宇宙船ごっこ。

大玉おしあっこあそび。支え棒にはカラフルなしっぽ(布)をたくさんかけています。飾りかな?大人では思いつかない面白さです。



大玉転がしあそびの間に、大玉の下に出来た日陰で一休み。なにを話しているのかな～?



「いれて」「いいよ。中に入って!」ミニバルーンあそび。



リレーが始まりそうな雰囲気です。



ミニ綱引きあそび。引っ張り合いながら移動していってしまいますが、それが楽しい子どもたちです。



大玉の上に三角コーンが乗っています。なぜ?どうして?と、どんな遊びになるのかわくわくしますね。



まるで体操選手!?一輪車の支え棒の上で始まりました。



リボンで「しっぽとりあそび」が。まさかリボンが「しっぽ」になるなんて!

このような、形ではない子どもらしい「あそび」をたくさん見つけ、次号からのお便りでもお知らせしていきたいと思ひます。